

横浜市三ツ沢公園青少年野外活動センター実習

開催日時：2024年4月27日（土）9：30～16：00

場 所：横浜市三ツ沢公園青少年野外活動センター（横浜市神奈川区）

参加人数：7名（1・2年生）

担当教員：磯田浩司非常勤講師（特定非営利活動法人Good代表）

○目的

実際に地域にある社会教育施設を自分たちで利用し社会教育施設の役割や機能などを知るとともに、学生同士の交流を行う。

○当日の様子

小雨交じりの天気の中、まだ2回しか顔をあわせていない7名の学生の自己紹介や全員の名前を覚えるゲームから実習がスタート。レクリエーションを通し徐々に緊張がほぐれ、お互いの距離を縮めていきました。午前のメインプログラムは三ツ沢公園の自然を活かしたポイントラリーです。3つのグループにわかれ、ポイントでのミッションをクリアしながら、動画撮影などにもチャレンジし、広大な公園敷地内を90分ほどかけて歩き回りました。ランチタイムに磯田先生お手製のカレーとからあげ、ポテトサラダをみんなでいただいた後、午後は対話の時間。大学生活について思うことなどをじっくり語り合いました。実習の終わりには、1日を振り返り、自分と向き合い考えたこと、同じ時間を過ごした仲間から学んだことなどの感想を書いたのち、みんなの前でシェアしました。

参加した学生からは「新しいことに挑戦することが大事だと学んだ」や「自分とは違う考え方や行動を見つけることができた」、「自分の新しい一面を知れた」などの発表がありました。



地域デザイン演習Ⅰ (MMC)

実践報告2024

よこはままち歩き

開催日時：2024年6月22日（土）12：30～17：00

場 所：横浜市関内・関外地区

参加人数：7名（1・2年生）

担当教員：高城芳之 非常勤講師（NPO法人アクションポート横浜代表理事）

○目的

実際に現場に行ってみることで、社会教育において活用できる知識と体験を得る。

○当日の様子

日本大通り駅を出発し神奈川県庁を見て、山下公園、横浜中華街を抜け、寿町地区へ。ここでは、寿町地区で横浜市と共同して事業運営を行う「横浜市ことぶき協働スペース」を訪問し、寿町の成り立ちや現状、ことぶき協働スペースが担っている事業について学びました。その後、昔の関所を通り、横浜市役所へ。市役所では、横浜市市民協働推進センターを訪れました。このセンターは、協働による社会課題解決に取り組む市民を支えています。最後は、横浜市ボランティアセンターを訪れ、横浜市のボランティアがあり、どのような発信をしているのかなどについて学びました。

○学生の感想

今回の実習では、普段自分からは足を踏み入れない地域や施設を見学して、今まで知らなかった横浜の姿や課題を知った。横浜市市民協働推進センターでは、主にnpo法人設立や運営に関することを自立的に実施できるようにサポートなどが行われていた。1年に約1000件の相談件数があり、数多くの方に利用されていた。現在、npo法人の理事長の方の高齢化が進んでいることが課題であると仰っていた。自分が住んでいる地域をより良くしたいという気持ちから設立されているので、活動を知ってもらって、継続していけるような策があると良いと思った。（経営学部2年 M.T）

